

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 4クォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1, 月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2018/11/27 ~ 2019/02/04		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20180586005301	科目番号 / Subject code	05860053
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12711_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (経済活動と社会) / Economic Activity and Society		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa, 島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生 (クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shikimi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Instructor office	経済学部 (片淵キャンパス)・東南アジア研究所3階		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日15:00-16:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	初等的な統計的手法を説明する。		
授業到達目標 / Course goals	社会・経済データを読み解く力を涵養することを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	期末試験80%、授業への主体的参加 (質問や議論) 20%		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	統計分析		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	指定無し。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション		
第2回	記述統計 中心を測る—平均値とメディアン		
第3回	バラツキを測る—標準偏差とChebyshevの不等式		
第4回	度数分布とヒストグラム		
第5回	まっすぐな関係の程度を測る—散布図、相関係数		
第6回	まっすぐな関係を推定する—回帰直線 (1)		

第7回	まっすぐな関係を推定する—回帰直線（2）
第8回	ローレンツ曲線とジニ係数
第9回	問題演習
第10回	確率論 二項分布（1）
第11回	二項分布（2）
第12回	ポアソン分布
第13回	正規分布（1）
第14回	正規分布（2）
第15回	問題演習
第16回	期末試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2, 火 / Tue 2
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20180586005701	科目番号 / Subject code	05860057
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12721_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (企業の仕組みと行動) / Organization and Behavior of Enterprise		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	張 笑男 / Xiaonan Zhang, 島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Target students	選択科目: テーマ名: 現代経済と企業活動 カテゴリー名: 多様性と共生 (医歯工環)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	choshonan nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所310		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義に関する質問等は本講義開講時間後教室にて順次受け付ける。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	本講義は、会社法に関する基本的知識を提供する。		
授業到達目標/Course goals	会社法上の各種ルールの趣旨を理解し、企業の経済活動や時事問題を会社法の視点から考察できる ようになることを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力 (1つ以上3つまで) /Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	出席や講義中の発言など講義への貢献度 (20%)、講義中に提出するレポート (30%) および定期試 験 (50%) による。なお、欠席が5回を超える者については、成績評価の対象としない。また、遅刻 回数が5回を超える者については、成績評価の対象としないことがある。ただし、やむを得ない事由 による欠席・遅刻については、所定の証明書を提出した場合には、当該欠席・遅刻時数について考 慮することがある。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	未定。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり 得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配 慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい 学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)	LACSを通してレポートの提出・管理を予定しているため、パソコン等のLACSに接続及び文字入力 が可能な端末を講義開講教室に持参することが必要。また、講義においては、グループによるディス カッション・報告を予定している。		
学生へのメッセージ/Message for students	初回の講義において教科書・参考書について説明する。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	企業と各種法規制
第3回	会社の概念と会社法
第4回	会社の種類と分類
第5回	株式会社の基本概念
第6回	会社の設立
第7回	株主と株式(1)
第8回	株主と株式(2)
第9回	中間まとめ(定期試験を含む)
第10回	コーポレートガバナンス総論
第11回	会社の機関(1)
第12回	会社の機関(2)
第13回	会社の資金調達
第14回	組織再編
第15回	企業結合
第16回	定期試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1, 火 / Tue 2
開講期間 / Class period	2018/11/27 ~ 2019/02/05		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20180586006101	科目番号 / Subject code	05860061
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12731_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (経済政策と公共部門) / Economic Policy and Public Sector		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	島田 章 / Shimada Akira		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Target students	対象学部: 多文化社会、教育、薬、水産		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shimada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館5階501		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義終了直後の20分程度		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	市場経済においても、政府は重要な役割をもっている。市場経済の機能と限界を明らかにし、市場 経済において政府がどのような役割を果せるかをマクロ経済学的な視点から学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	価格メカニズム、市場経済の機能と限界、市場経済における政府の役割を説明できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	中間のまとめ (試験またはレポートを含む) (50%)、期末のまとめ (試験またはレポートを含む) (50%)		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	市場の価格メカニズム、政府の役割		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	中谷武・中谷保 [編著] 『1からの経済学』中央経済社、2010年		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	メールを送るのであれば、上記の担当教員メールアドレス宛に送ってください。またメールの件名に、平成30年度全学モジュール T科目『経済政策と公共部門』受講者の誰々 (氏名)、何番 (学生番号) で件名は何々 (例えば質問)、などと書いてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション 経済学とわたしたち (1)		

第2回	経済学とわたしたち(2)
第3回	需要と供給(1)
第4回	需要と供給(2)
第5回	価格メカニズム(1)
第6回	価格メカニズム(2)
第7回	市場の限界(1)
第8回	市場の限界(2)
第9回	中間のまとめ(試験またはレポートを含む)
第10回	GDPとは何か(1)
第11回	GDPとは何か(2)
第12回	何がGDPを決めるのか(1)
第13回	何がGDPを決めるのか(2)
第14回	貨幣と金融
第15回	政府の役割
第16回	期末のまとめ(試験またはレポートを含む)